



2/17  
(水)

## 出水市に花苗寄贈 花の町づくりの一助に



苗を受けた山村課長(写真右)

2月17日、本町は出水市へ花の苗約800本を寄贈しました。これは、現在景観整備に取り組んでいる出水市に、花の町づくりを進める本町が寄贈を申し出たものです。

同日、行われた寄贈式で岩切豊副町長から出水市道路河川課の山村祐一郎課長に苗が手渡されました。山村課長は「きれいな花で市民の皆さんが癒され、元気になると思います」と感謝を述べました。

今回贈られた苗はパンジーやビオラ、ハナビシソウ、キンセンカなどで、出水市ツル博物館クレインパークいずみ周辺の公園や市道に植栽されました。

2/18  
(木)

## 学校巡回バイオリン体験教室 上手に弾けるかな

2月18日と19日の2日間、町内の小中学校でバイオリン体験教室がありました。

今回は鷹巣小学校や伊唐小学校、鷹巣中学校、長島中学校で開かれ、県内各地で体験教室を開催している「バイオリンひまわりプロジェクト」の4人の講師が訪問。演奏を披露したほか、バイオリン体験やクイズを繰り広げ、子どもたちは楽しく音楽に親しみました。

鷹巣小学校(田畠正英校長・193人)では、6年生36人が講師の指導でバイオリンに触れ、音を出し

ました。練習後には、全員で「メリーさんの羊」が演奏され、体育館いっぱいに音色が響きました。

山下颯土君は「弦を指で押さえて音を出すのが難しかった」と笑顔を見せました。



弦の使いかたを教わる児童

2/18  
(木)

## 鹿相信が社協に寄付 福祉活動に役立てて



2月18日、鹿児島相互信用金庫が町社会福祉協議会に寄付金を寄贈しました。

同金庫が同月16日に設立90周年を迎えたことを記念して、地域住民への感謝を込めて贈られたものです。

同日町保健福祉センターで行われた贈呈式で、同金庫の鎌田伸二執行役員が「地域の社会福祉活動に役立てていただきたい」とあいさつし、中納武徳会長に目録を手渡しました。

寄付は同金庫の店舗がある24自治体の社会福祉協議会に対して行われました。